

逗子発湘南未来都市構想 への提案

2021年11月30日

合同会社アジア情報通信技研

今福 幸春

逗子発湘南未来都市構想への提案

目次

1. 提案の骨子
2. 湘南グリーンスローモビリティロードの提案
3. ドローン活用の提案
4. 湘南ローカル5G通信環境の提案

1 提案の骨子

10年後を見据えた「湘南みらい都市に関する研究開発の連携協定」に逗子市も参加との記事が発表されています。
これに対し、逗子市民の一人として提言させていただきます。

1. 逗子から、鎌倉、江の島、（いずれは茅ヶ崎）までの海岸線を結ぶ湘南グリーンスローモビリティロードを整備し、老若男女を問わず参加可能なSDGs配慮型新レジャー楽しみ方の提案。
2. ドローンを活用して空から、湘南グリーンスローモビリティロードおよび自然災害や海難事故等の防止を見守る仕組みを提案。
3. 5Gの高速、低遅延、大容量通信環境利用による、ドローンの4K画像通信を可能とするとともに、ローカル5Gを利用した新たなスポーツ観戦（eスポーツ）施設の誘致を提案。

2 湘南グリーンスローモビリティ ロードの提案

2-1 湘南グリーンスローモビリティロード開発

- 1** 湘南グリーンスローモビリティロードとは
 - ・速度制限は時速20Km以下。資源消費を極力抑え、環境に優しいSDGs志向の交通手段を提供することを目的とする。
 - ・サイクリング、電動ママチャリ、電動キックボード、自動運転電動ゴルフカーなど、楽しみながら移動する手段を提供する。
 - ・スマホによるシェアサービスで簡単、低料金での利用を目指す。
- 2** 逗子から江の島までの海岸線を幅10m以下の簡易道路を建設さらに将来は、相模川河口まで延長し相模川サイクリングコースとも連結。
- 3** 市民はもとより、首都圏市民、海外旅行者などにも開放。レジャー、海遊びなどで訪れた観光客の安心、安全を確保。地震・津波等の自然災害等の避難誘導路としても活用。

2-2 湘南グリーン slows モビリティロードのイメージ

- ・ 逗子ー鎌倉ー江の島の海岸線を幅10m程度の簡易道路で結ぶ（将来は相模川サイクリングロードと連結）。誘導線付き電動カート車、電動自転車、電動キックボードサイクリング、歩道・ジョギングなどの多目的道路を建設。
- ・ 道路はシェアサービスステーション（■）、出入口（●）の設備を備える。
- ・ 地震、津波発生時には、近くの設備出入口を利用して、山などの避難場所に避難できるようにする。



2-3 湘南グリーンスローモビリティの主な乗り物

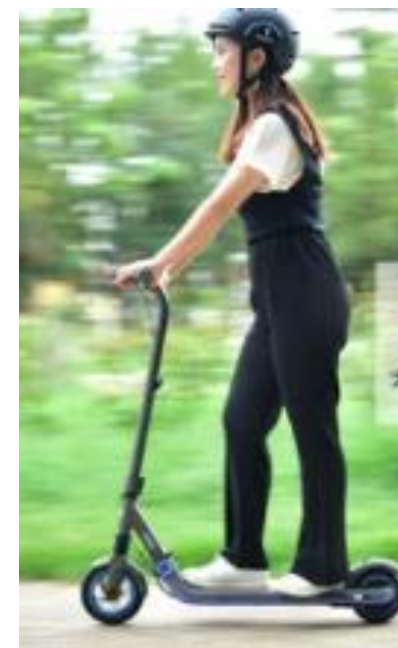
①サイクリング自転車



②電動ママチャリ



③電動キックボード



④ゴルフカート型自動運転車(誘導線付き)



※持ち込みだけでなく、シェアサービスとして低料金で利用可能

3 ドローン活用の提案

3-1 ドローン活用による空からの見守り

- 1** 海のレジャー、海難事故、地震、津波などの災害を空から見守り
 - ・ 上空100mから4Kカメラを使用し定期ルートで自動監視。
 - ・ 緊急時発進も可能（手動運転）。
 - ・ AIにより異常検知を支援。
 - ・ 市の防災課との連携。
- 2** 逗子は山が多く、ドローン基地として有利。
 - ・ 電源の制約から飛行時間が限られているため、高地から発着信できれば電池消耗が抑えられ、ルート設計が容易。
- 3** 海や近傍道路の安心・安全確保監視の上で、ドローン活用は今後必須事項。

3-2 ドローンの運用イメージ

- ・ 逗子―鎌倉―江の島間を上空100m以下の定期ルートで飛行。
（発着信は逗子の山）。飛行時間は往復30分以内とし、1回の充電で1飛行分を可能とする。
- ・ 4K画像をリアルタイムで送信するため高速大容量通信環境を利用。
- ・ ドローン飛行は、定時ルートの自動運転と緊急時の手動運転が可。



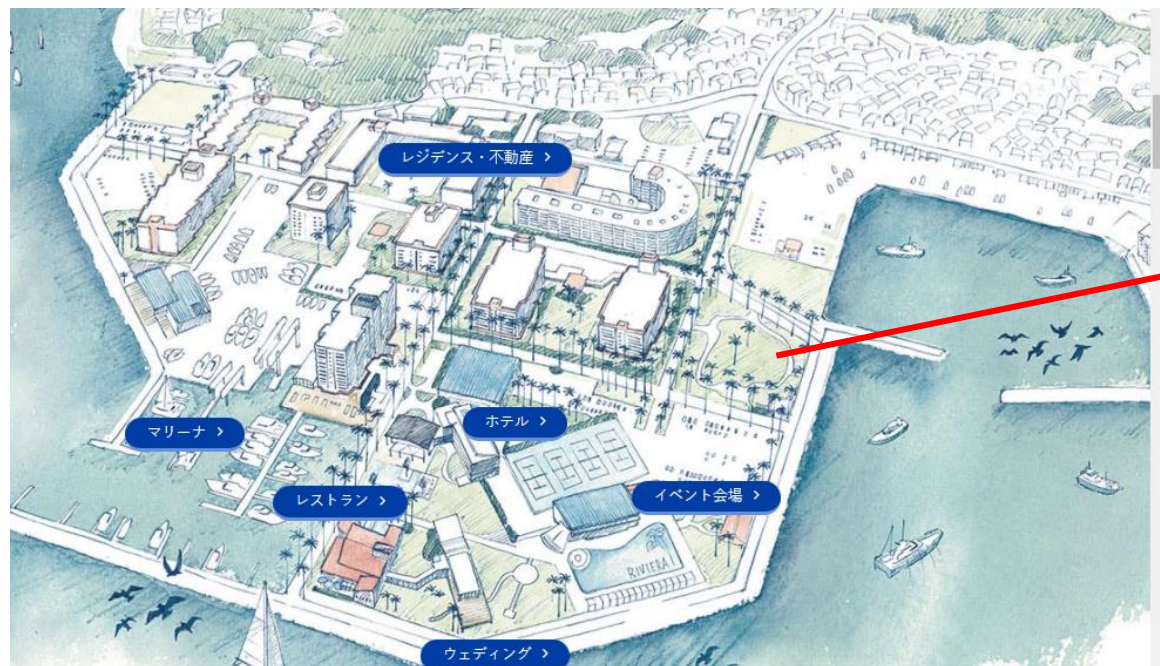
4 湘南ローカル5G通信環境の提案

4-1 湘南ローカル5G通信環境整備

- 1** 5G通信は、高速大容量（eMBB）、高信頼低遅延（URLLC）、多数同時接続（mMTC）の通信インフラとして、全国で建設が進められているが、地域独自の利用形態として、ローカル5Gの構築も全国で同時に進められている（総務省発表資料）。
- 2** 湘南（逗子）にローカル5G通信環境が整備できれば、VR/ARを駆使したeスポーツ施設の誘致も可能になる。
- 3** 海のレジャーと陸の新たなeスポーツを組み合わせ、逗子の新しい観光資源にしていくことが期待される。

4-2 ローカル5Gの提案

- ・ ローカル5G設置の候補地の1つとして、逗子マリーナの近傍一帯が考えられる。
- ・ これを適用したeスポーツセンターの誘致が考えられる。



逗子マリーナの近傍に
eスポーツセンターを誘致



5 結び

コロナ禍によって、疲弊した日本の現状を少しでも改善したいとの考えから、逗子発湘南未来都市構想に対する私案を提案させていただきました。

この案を少しでも前に進めるには、

- ・産学官の有識者からなるコンソーシアムを立ち上げ、その場で計画のブレークダウン、推進をお願いしたい。
湘南未来都市構想に参加されている各自治体との調整も重要と考えます。

なお、具体化する場合のコスト見積もりに当たっては、国土交通省の「グリーンスローモビリティ」関連補助金、総務省「ローカル5G」関連補助金を期待しているため、国の予算計画も注視していきたい。